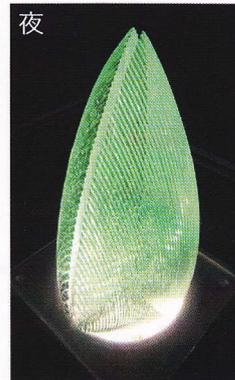
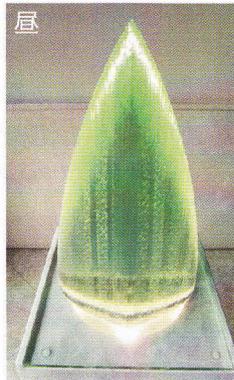


WISH OF WINGS

すでにお気づきの方もいらっしゃると思いますが、当院待合ホールにガラスのモニュメントが設置されています。これには、ある患者さまとご家族の強い思いが込められています。その患者さまは乳がんを患い、当院において治療されていました。がんの進行と戦いながら長く苦しい闘病生活。強い精神力で決して諦めることなく、また、ご家族も非常に献身的に彼女を支え続けました。当院スタッフも心と病の両面から全力で支えてきました。しかし残念ながら平成21年7月29日にお亡くなりになりました。そして最後に御主人様より、「自分や自分の家族と同じ思いをする方を一人でも減らしたい。」との思いを当院に託されました。その思いをしっかりと受け止め、更なる努力を重ねていくことは勿論のこと、決して忘れることの無いように何か形として残したいと考え作成したものがこのモニュメントです。作家は辻正昭さんで、乳がん撲滅をテーマにその願いを込め“WISH OF WINGS (希望の翼)”と命名されています。



WISH OF WINGS

masaaki tsuji



July 29, 2009

We never forget your smile

作家

辻 正昭

PROFILE

1955年生まれ。徳島市出身、高松市在住。独学で“glass-art”を研究し無機質なガラスを打ち砕き、その無数の断面から創造される作品は独特の世界観を持ち国内のみならず海外へも活躍の場を広げる新進気鋭のアーティストです。

HOMEPAGE

http://www.geocities.jp/mk2_722/



薬局

薬局は安心して患者様にお薬を服用していただけるよう慎重に業務を行っております。具体的な業務として、調剤業務では処方内容を確認し、疑問があれば、担当医師に問い合わせ再確認します。その後、調剤して薬剤に間違いがないよう細心の注意を払います。次に注射や化学療法の管理業務では、投与量や期間をチェックし、患者様の注射や抗がん剤を1回分ずつ準備します。そして、薬剤管理指導業務では、病棟の患者様に薬の効果や用法、副作用などを説明し、相互作用や重複投与していないかを確認します。最近では、他の病院の薬も服用している方が多く、相互作用や重複投与の確認にお薬手帳の情報が大切となっています。お薬のことでわからないことやお困りのことがございましたら、ぜひご相談ください。

専門紹介

3